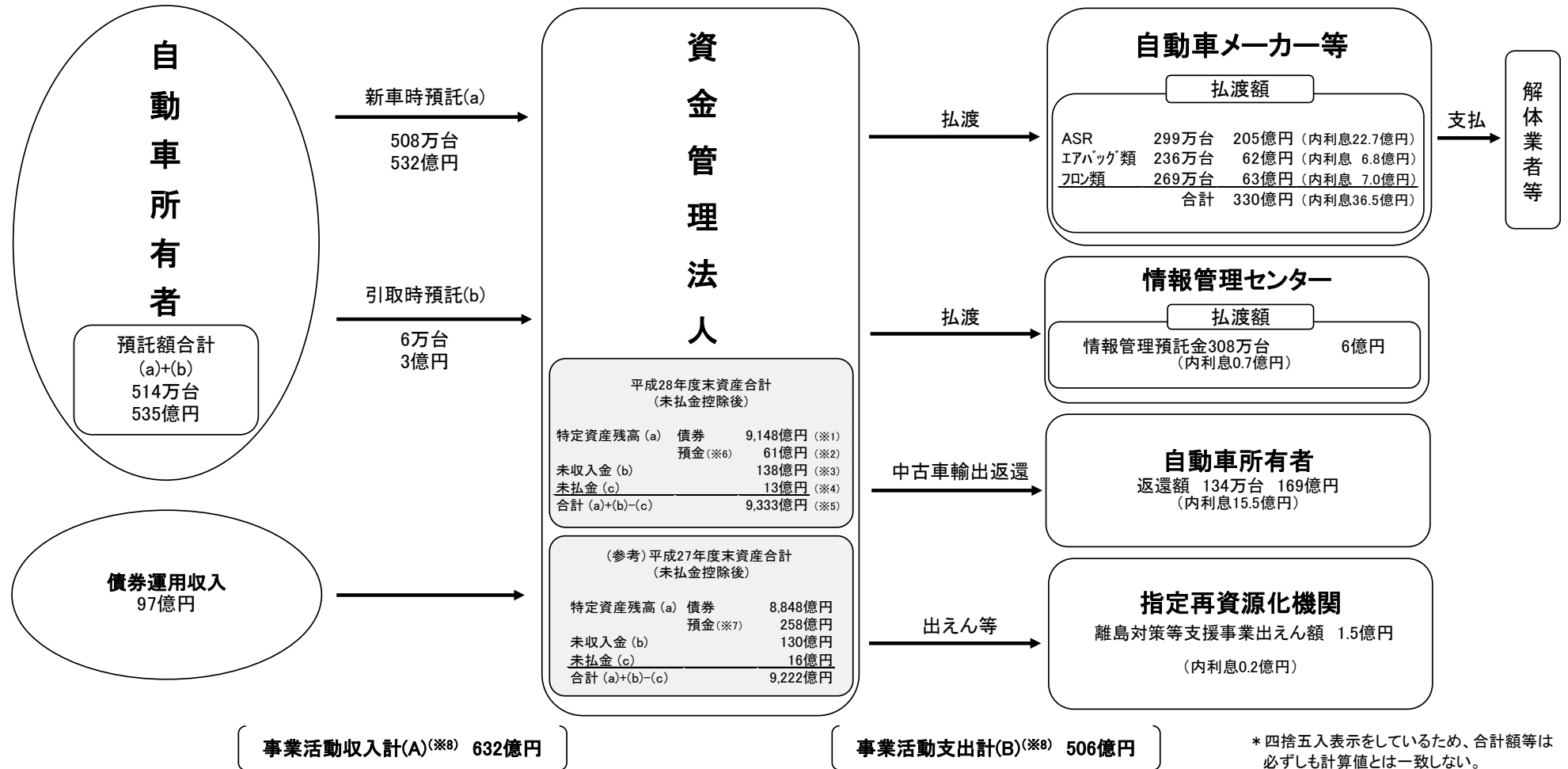


# 平成28年度における再資源化預託金等の流れ



次の(※1)から(※4)は、資料3-2「平成28年度 再資源化預託金等特別会計 決算報告書(案)」における3ページ目の「再資源化預託金等特別会計 財産目録(案)」の貸借対照表科目に対応している。

(※1) (固定資産)「再資源化預託金等特定資産」における「有価証券」の金額

(※2) (固定資産)「再資源化預託金等特定資産」における「普通預金」及び「別段預金」の合計金額

(※3) (流動資産)「未収入金」の合計金額

(※4) (流動負債)「未払金」の合計金額

(※5) 平成28年度末資産合計:9,333億円 = 平成27年度末資産合計:9,222億円 + 事業活動収支差額:126億円(※8) + 平成28年度の償還差損益:△14億円

(※6) 預金61億円の主な内訳 : 流動性確保額:30億円、債券未取得額:31億円

・「流動性確保額」の30億円について : 中古車輸出に伴う返還実績金額の2ヶ月分としている。

・「債券未取得額」の31億円について : 平成29年度第1四半期に債券を購入するために繰り越した額等である。

(※7) 預金258億円の主な内訳 : 流動性確保額:30億円、債券未取得額:228億円

・「債券未取得額」の228億円について : 日本銀行による金融緩和策の影響から、取得対象の国債の利回りがマイナスとなり、平成28年2月及び3月は国債の取得を行わなかった。

(※8) 事業活動収支差額(A)-(B) 126億円